

T20230131_01_EXFO

[EXFO](#)、400G デュアルポートテストソリューション

EXFO は、1G～400G までの光伝送レート向けに FTBx-88480、革新的なデュアルポートテストソリューションを発表した。デバイスの特徴は、モジュラー、アップグレード可能デザインであり、オペレータの CAPEX 投資を拡大する。また、クラウドベース共同ソフトウェアプラットフォームも特徴であり、これによりネットワークテストエコシステムのあらゆる箇所をリアルタイムで接続し、最適化されたフィールドテスト、レポート、トラブルシューティングなどを可能にしている。

FTBx-88480 の 1G – 400G デュアルポート機能により、現場の技術者は、2つの回路を同時に評価することができ、効率向上となる。FTBx-88480 独自設計により、今日広範に導入されている 100G トランシーバのテストができる。また、今日のメトロやコアネットワーク、海底光スパンに急速に採用が進んでいる次世代 400G トランシーバのテストも可能である。

「オペレータが直面している主要課題は、既存インフラストラクチャの管理で機敏性を維持しながらネットワークの移行が確実に、コスト効果よく行われことの確認方法である」と EXFO、モバイル&クラウドソリューションディレクター、Sophie Legault は、コメントしている。「FTBx-88480 ソリューションでは、当社は、最新の 1G – 400G テストに柔軟な、将来を見据えたアーキテクチャを統合している。これにより顧客は、できることが増え、この先数年にわたり引き続き価値を引き出すことができる」と同氏は続けている。

しばらくは 100G に依存し続けるネットワークをサポートしている現場技術者は、既存インフラストラクチャの維持に役立ち、同時により複雑な、新しい 400G 技術の迅速なインストレーションとトラブルシューティングを最小限のトレーニングで実行できるテストツールを必要としている。より効率的なプロセスの必要性に対処しながら、EXFO の FTBx-88480 は、協調を強化し、技術者の生産性を高める。

FTBx-88480 の直感的な GUI、マルチ技術サポートにより現場技術者は、単一のコンパクトなプラットフォームを使って、様々な技術、レート、インタフェースをテストできる。EXFO のオープントランシーバシステム(OTS)は、トランシーバテストへの現在の投資を保護しながら、独自のスワップ可能モジュールシステムにより、将来の高速トランシーバとの適合性を保証する。将来を見据えた 112G 電気レーンにより FTBx-88480 は、次世代 100G – 400G トラン

シーバ専用設計となっている。